

前橋市運動・スポーツに関するアンケート集計結果

●アンケート実施概要

- ・実施期間】 令和3年12月中旬から1月中旬
(令和3年12月10日配布～令和4年1月21日受付〆切(21日消印有効))
- ・配布方法 対象者に郵送により配布
- ・回収方法 料金受取人払いによる郵送またはWEBによる回答
- ・調査対象者

令和3年11月1日現在、満18歳以上(成人)79歳以下の住民基本台帳に登録されている市民2,000人を無作為に抽出

●アンケート回答数及び回収率

- ・回答数 666件(配布数2,000)
- ・回収率 33.3%

●調査結果の見方

・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から一つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100%にならない場合があります。

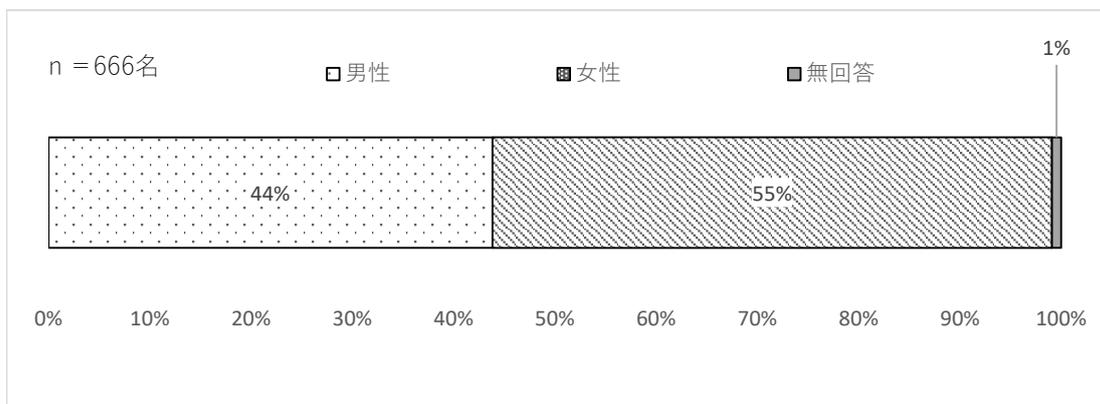
・複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。

・グラフ図表中の「n」は集計対象総数あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人を表しています。

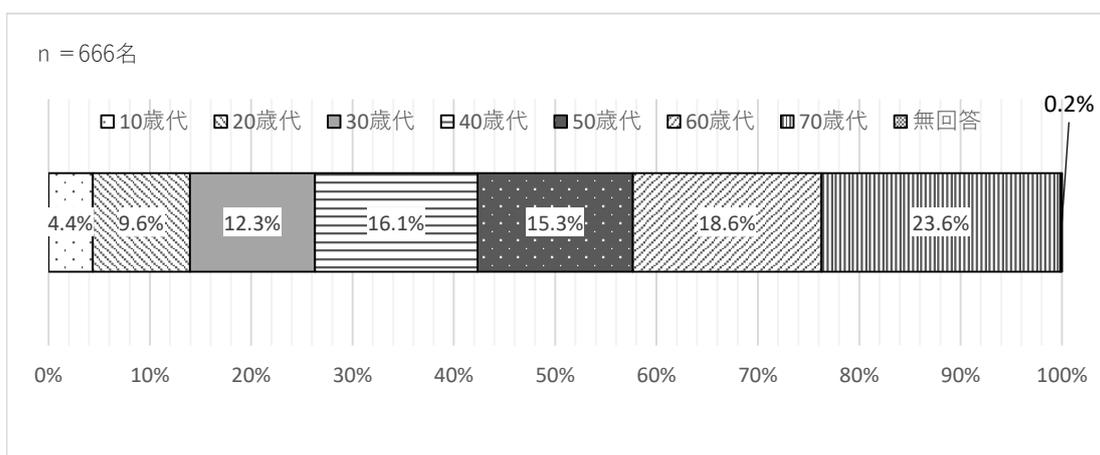
●集計結果

あなた自身のことについて

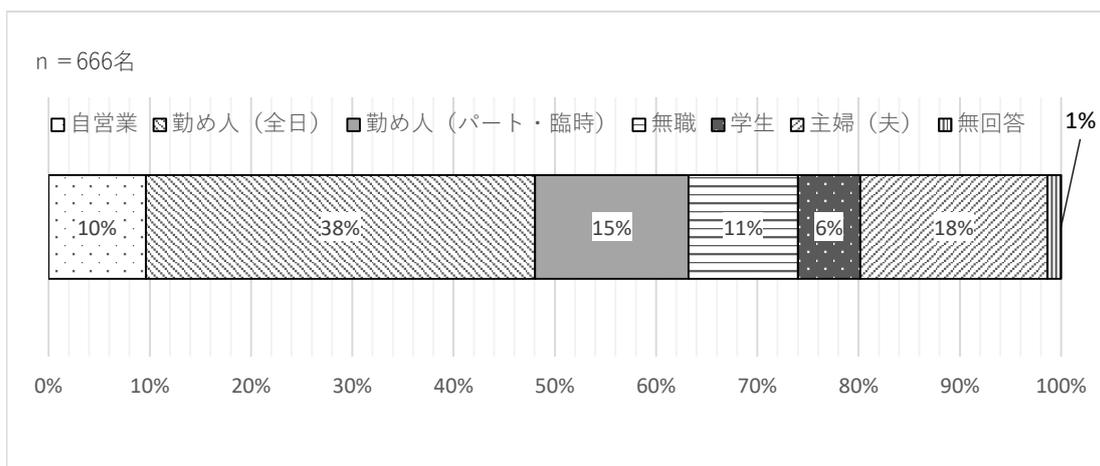
【問1】あなたの性別



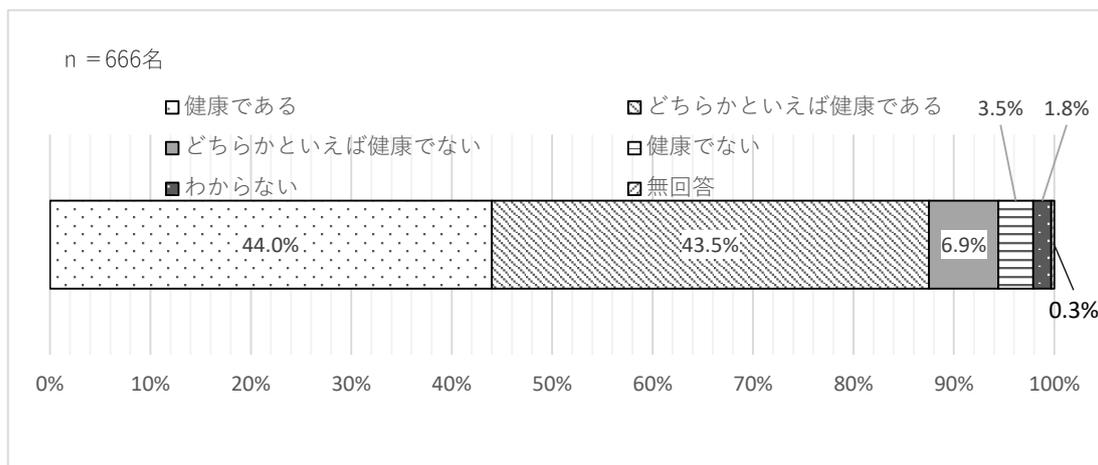
【問2】あなたの年齢



【問3】あなたの職業



【問4】現在の健康状態

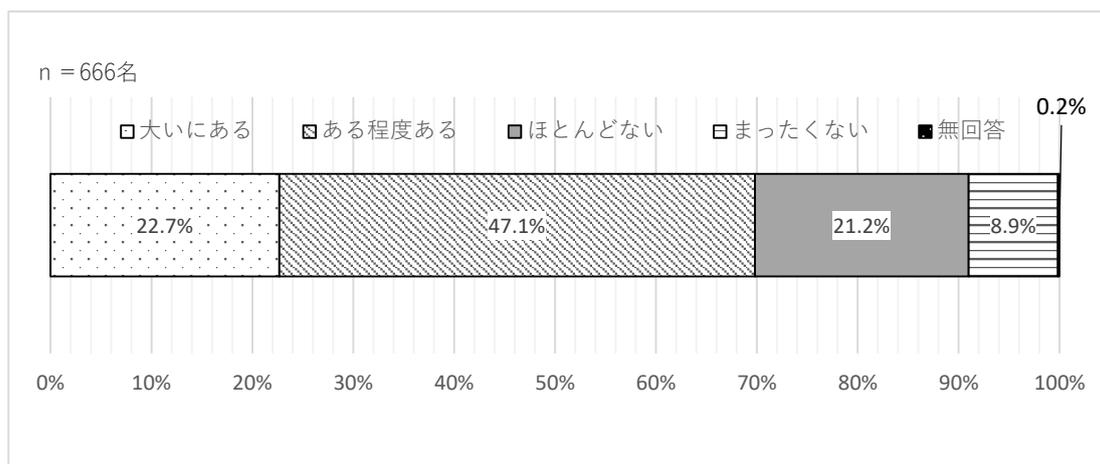


【問4】の回答傾向

現在の健康状態について「健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた方が合計で87.5%と高い割合を占めていた。

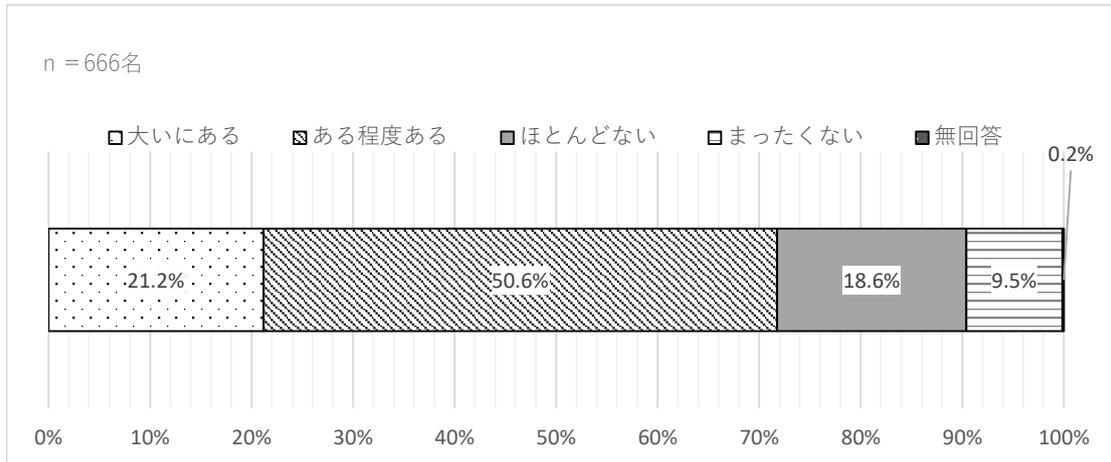
運動・スポーツへの興味・関心等について

【問5-1】自分で行うスポーツ「するスポーツ」に関心がありますか。



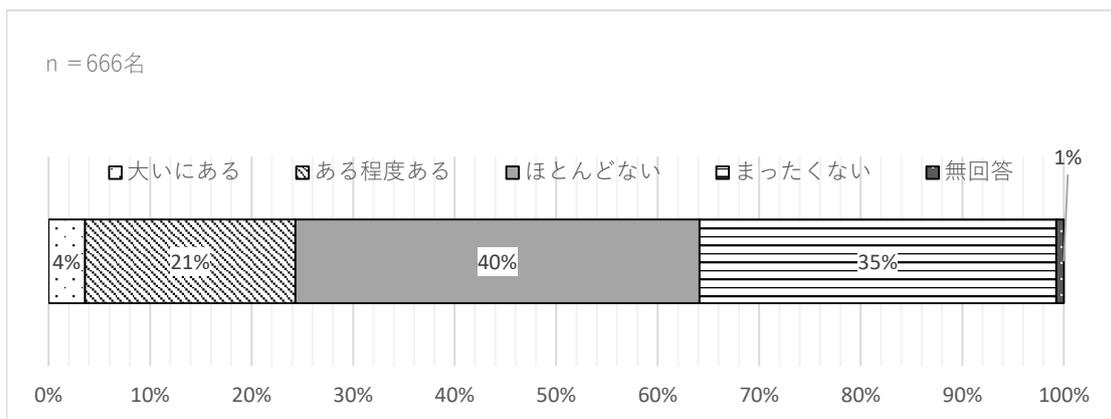
※「大いにある」「ある程度ある」の合計は**69.8%**

【問5-2】テレビや競技場等で観戦するスポーツ「観るスポーツ」に関心がありますか。



※「大いにある」「ある程度ある」の合計は**71.8%**

【問5-3】ボランティア等で競技運営に参加する「支えるスポーツ」に関心がありますか。



※「大いにある」「ある程度ある」の合計は**25%**

【問5-1】～【問5-3】の回答傾向

関心が「大いにある」「ある程度ある」と答えた割合について「するスポーツ」(※)の合計が69.8%、「観るスポーツ」(※)についても71.8%であった。

それに比べ「支えるスポーツ」(※)については、25%であり、支えるスポーツへの関心度が低い結果となった。

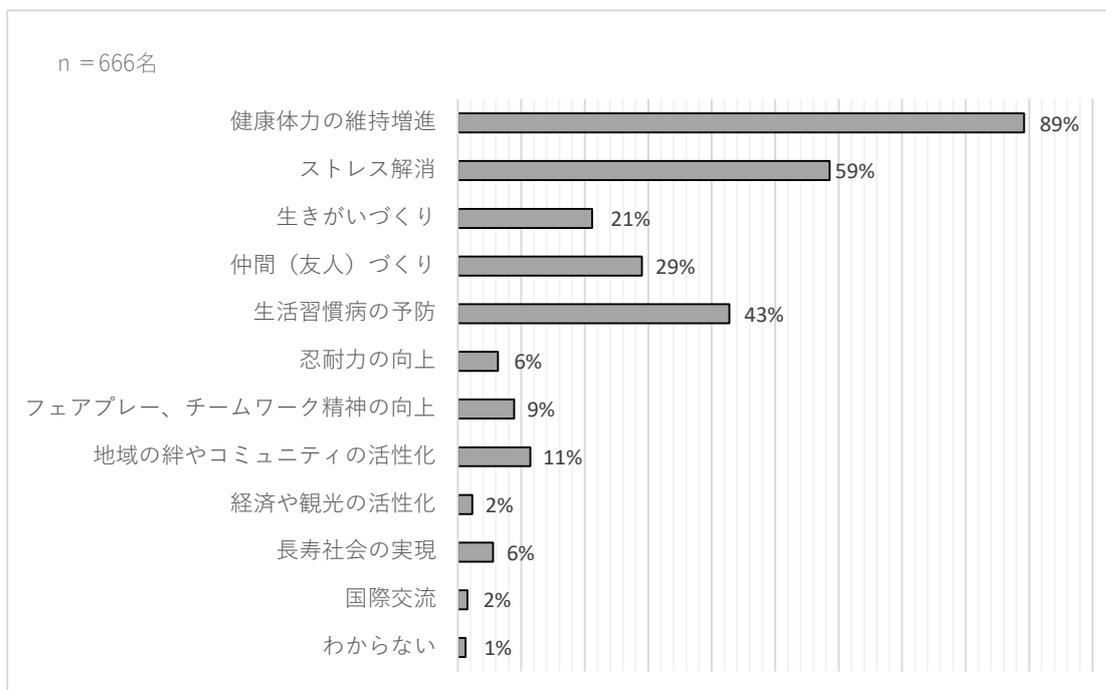
※「するスポーツ」・・・自分で行うスポーツ

「観るスポーツ」・・・テレビや競技場等で観戦するスポーツ

「支えるスポーツ」・・・ボランティア等で競技運営に参加するスポーツ

【問6】運動やスポーツがもたらす効果とはどのようなものだと思いますか。

(〇は3つまで) 複数回答



【問6】の回答傾向

運動やスポーツがもたらす効果について「健康体力の維持増進」が89%と一番多く、次いで「ストレス解消」が59%「生活習慣病の予防」が43%となった。

全体として、運動やスポーツがもたらす効果については、ストレス解消を含む健康維持と捉える傾向であることがわかった。

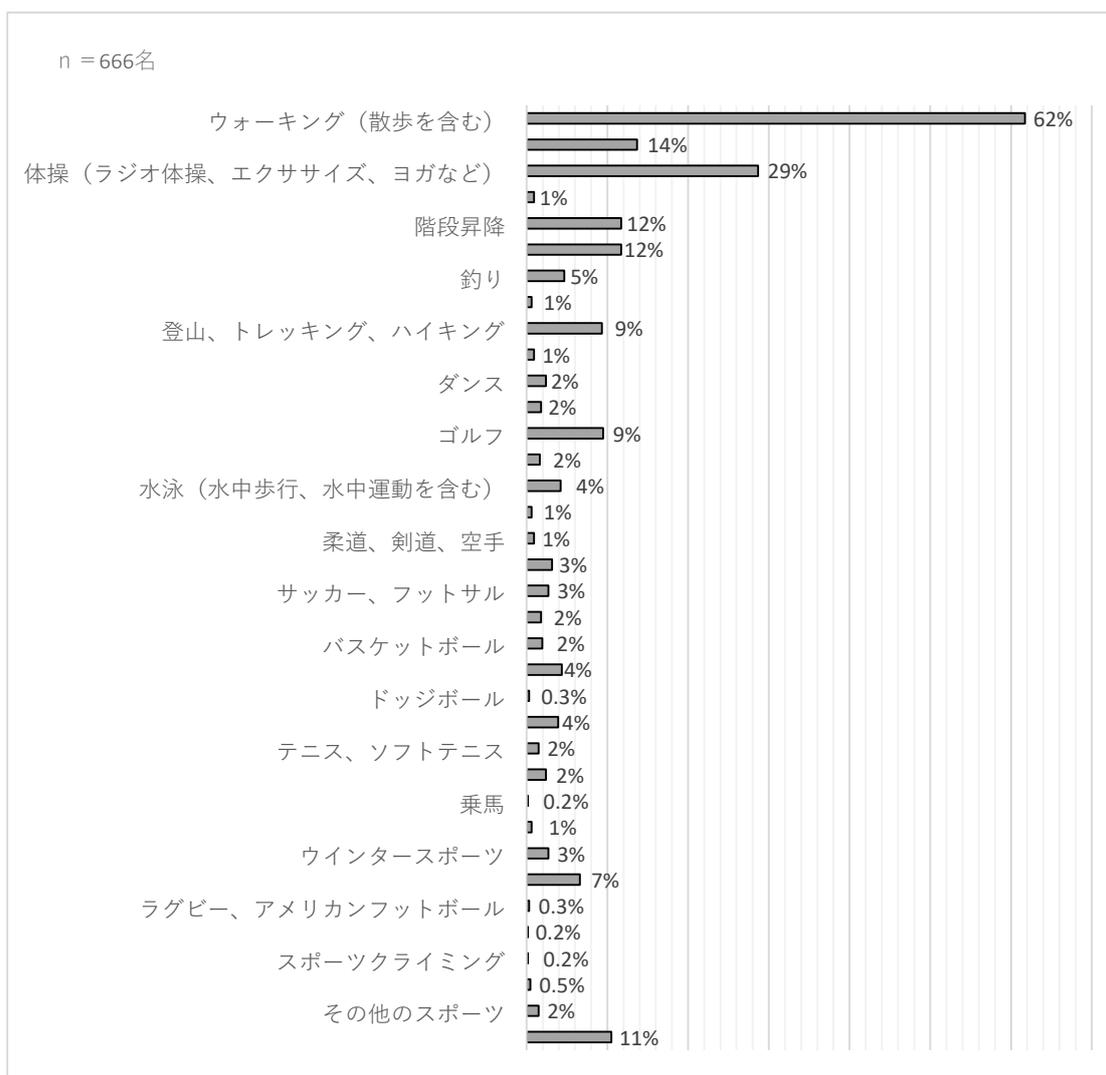
■するスポーツ■ スポーツや運動の日頃の実施状況について

【問7】過去1年間で行った運動やスポーツは何ですか。

(○は活動の多い種目から3つまで) 複数回答

なお、本設問内の「運動」や「スポーツ」にはルールに基づいて勝敗や記録を競うことだけでなく、健康づくりのためのウォーキングや気分転換に行う軽い体操、自然に親しむハイキング、運動不足解消のための筋力トレーニングや階段昇り降りなど、目的を持った身体活動の全てを含みます。

ただし、学校の体育の授業として実施したものや、職業として実施したものは除きます。



その他のスポーツ回答

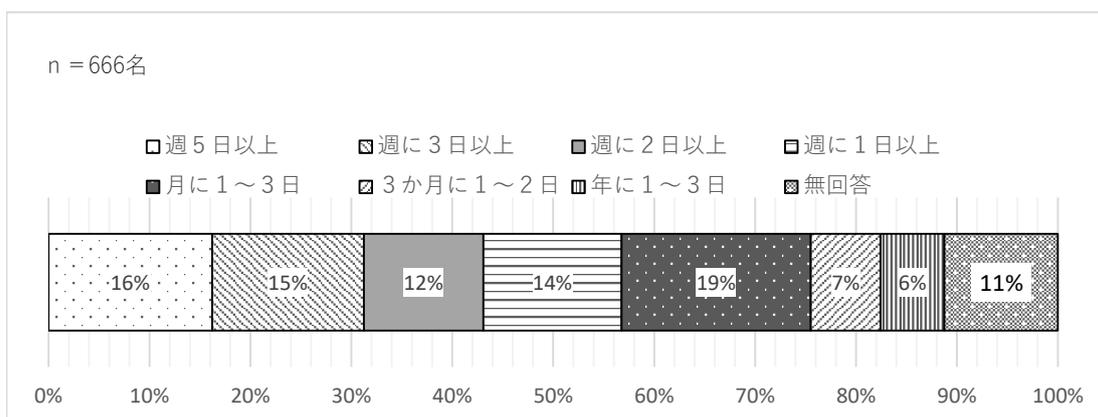
ボルダリング (20代)、ゲーム (10代)、ビリヤード (70代)、モータースポーツ (20～50代)、スポーツ矢吹 (70代)、総合格闘技 (30代)、ボクササイズ (40代) 等

【問7】の回答傾向

過去1年間で実施した運動・スポーツは「ウォーキング（散歩を含む）」が62%と一番多く、次いで「体操（ラジオ体操、エクササイズ、ヨガなど）」が29%、「階段昇降」「トレーニング」が12%となった。

この結果からも、健康維持のための運動・スポーツを実施している傾向がわかる。

【問8】過去1年間で運動やスポーツを行った日数は、どれくらいですか。



【問8】の回答傾向

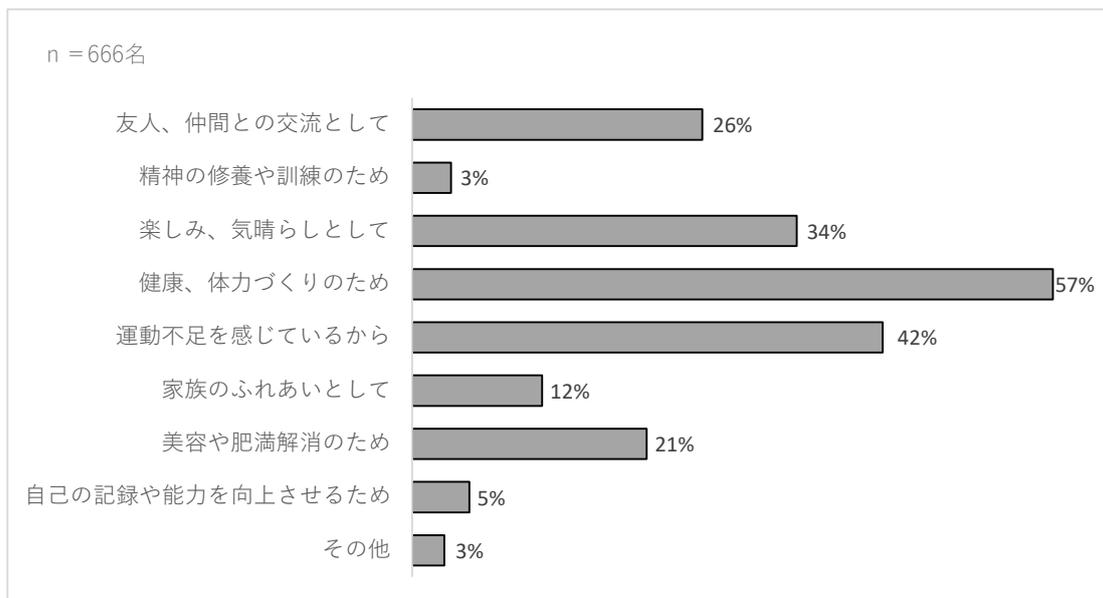
過去1年間で運動やスポーツを行った日数について、57%の方が週1日以上は運動・スポーツを実施しているという結果となった。一項目ごとにみると「月に1~3日」が19%と一番多く、次いで「週5日以上」が16%となった。

【参考】令和2年度スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

令和2年度実施の全国18歳~79歳の男女を対象とした調査では「成人の週1日以上のスポーツ実施率は59.9%であった。

【問9】 どのような理由でそれらの運動やスポーツを行いましたか。

(〇は3つまで) 複数回答

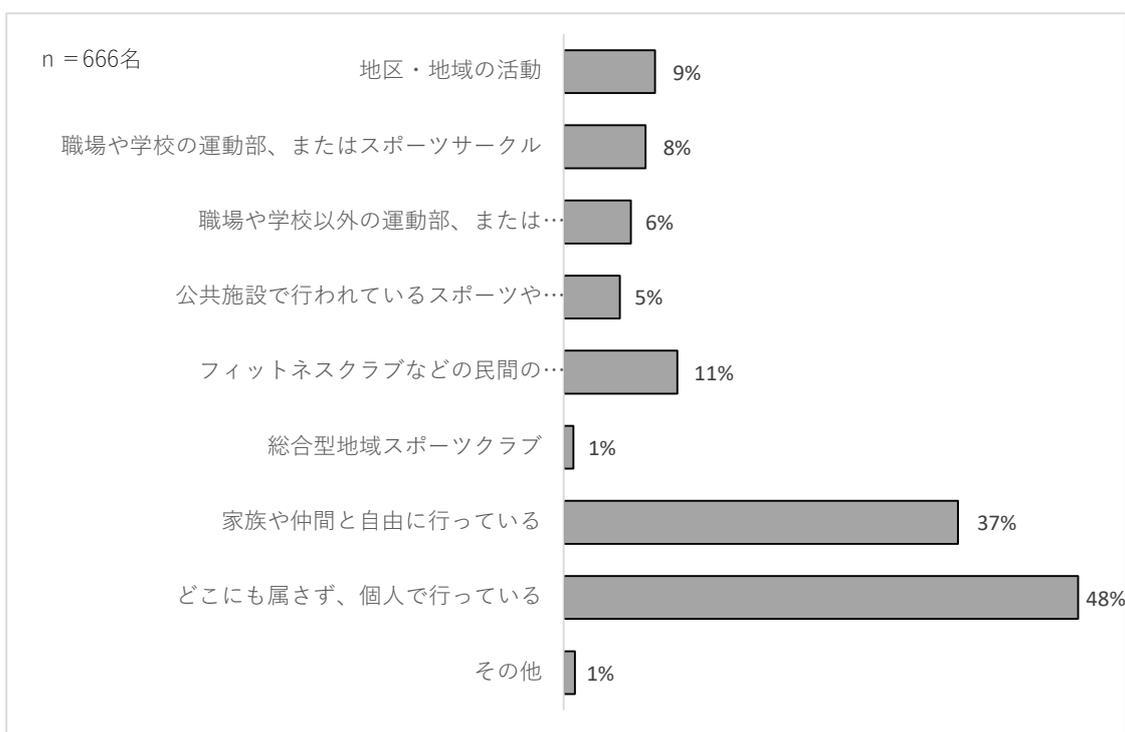


その他回答

学童野球の手伝い (50代)、犬の散歩 (20~70代)、リハビリ (60代)、子どもの付き添い (40代)、学校の授業 (10代)、人間形成 (60代)、職場の日課、朝の体操 (60代) 等

【問10】 運動やスポーツをどのような形で行っていますか。

(〇は3つまで) 複数回答

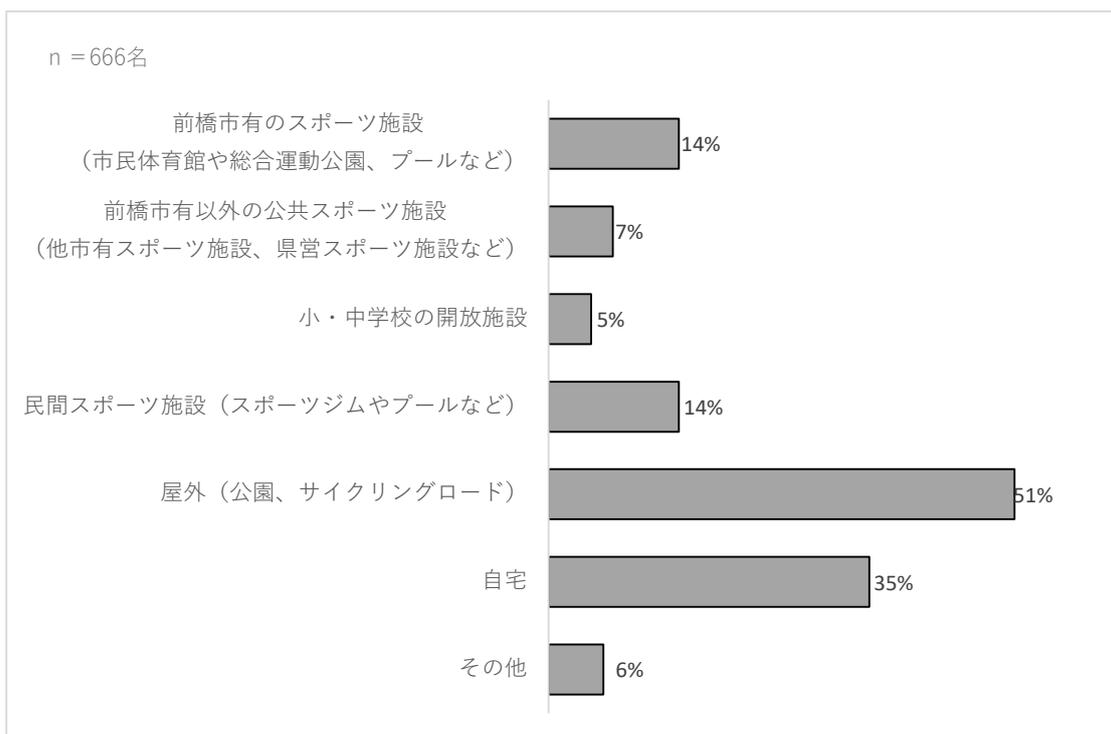


その他回答

日常のあいた時間 (50代)、業務の一環 (40代) 等

【問11】 運動やスポーツを行っている場所はどこですか。

(〇は3つまで) 複数回答



その他

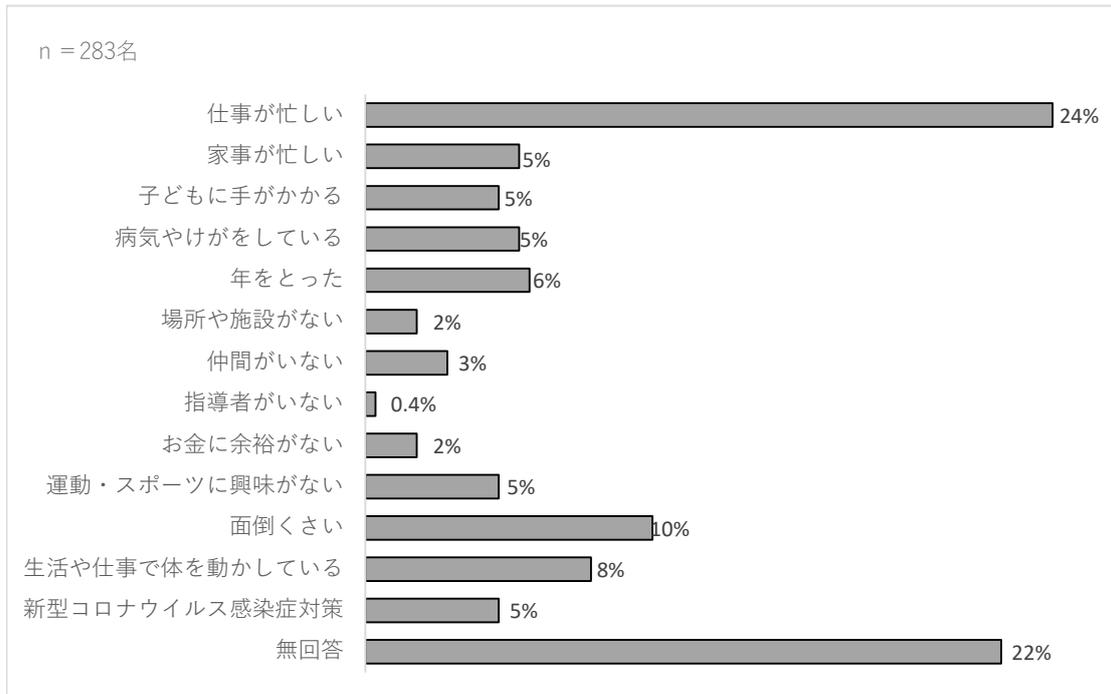
公民館 (50~70代)、ゴルフ場 (10~70代)、コミュニティセンター (70代)、山岳溪流 (40・50代)、職場 (20~60代) 等

【問10・問11】 回答傾向

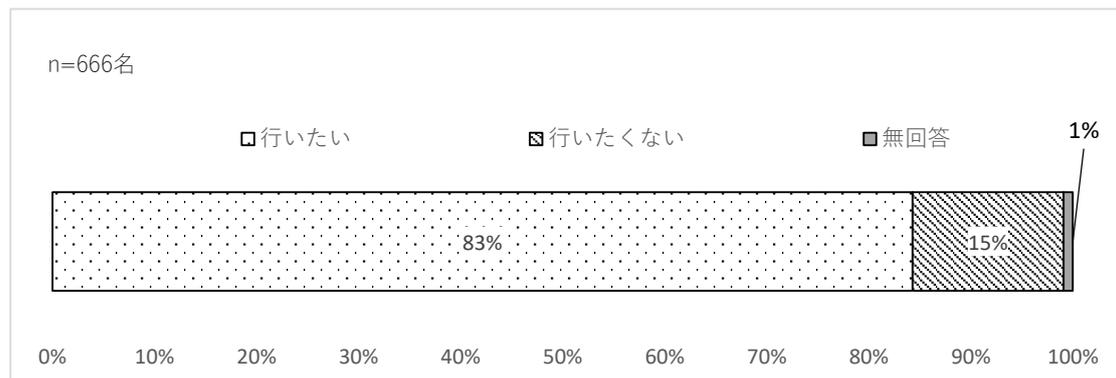
運動・スポーツの実施方法について「どこにも属さず、個人で行っている」が48%と一番多く、次いで「家族や仲間と自由に行っている」が37%となった。

この結果から、スポーツサークルや教室など、どこかに属してスポーツを行うというより、個人で自由に運動・スポーツを行っている傾向がわかる。

【問12】 週に1日以上運動やスポーツを行うことができなかった理由は何ですか。

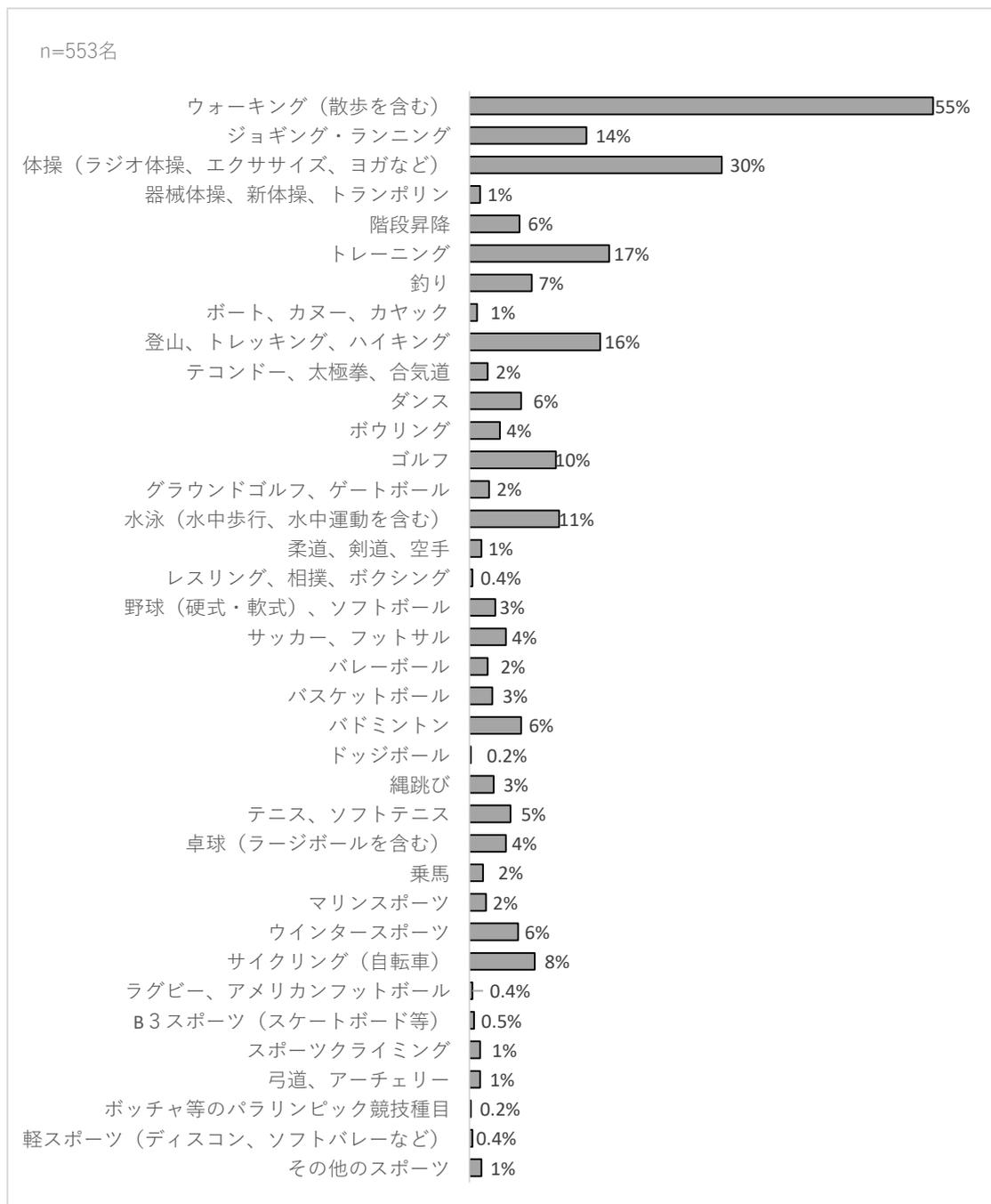


【問13】 今後、引き続き、または新たに運動やスポーツを行いたいと思いませんか。



【問14】どのような種目をしたと思いますか。

(○は3つまで) 複数回答



その他のスポーツ (回答)

ボルダリング (20代)、モータースポーツ (40代)、スポレック (40代)、ビリヤード (70代)、スポーツ吹矢 (70代) 等

【問13】・【問14】 回答傾向

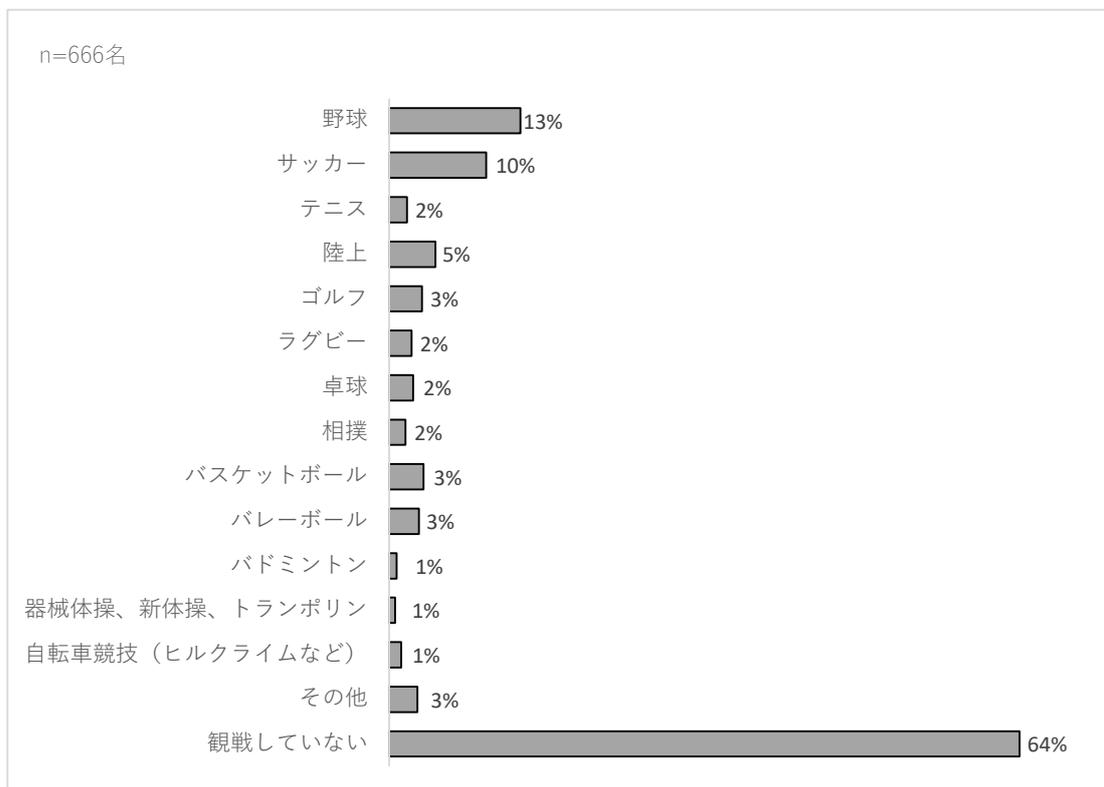
問13「今後引き続き、または新たに運動やスポーツを行いたいと思いますか。」について「行いたい」が83%であり、高い割合を占めていた。

また問13で「行いたい」と回答した方への質問である、問14「どのような種目をしたと思いますか」について「ウォーキング（散歩を含む）」が55%と一番多く、次いで「体操（ラジオ体操、エクササイズ、ヨガなど含む）」が30%、「トレーニング」が17%であった。

■観るスポーツ■ 日頃の状況等について

【問15】 過去1年間に直接現地で観戦したスポーツは何ですか。

（○は観戦頻度の高い種目から3つまで）複数回答

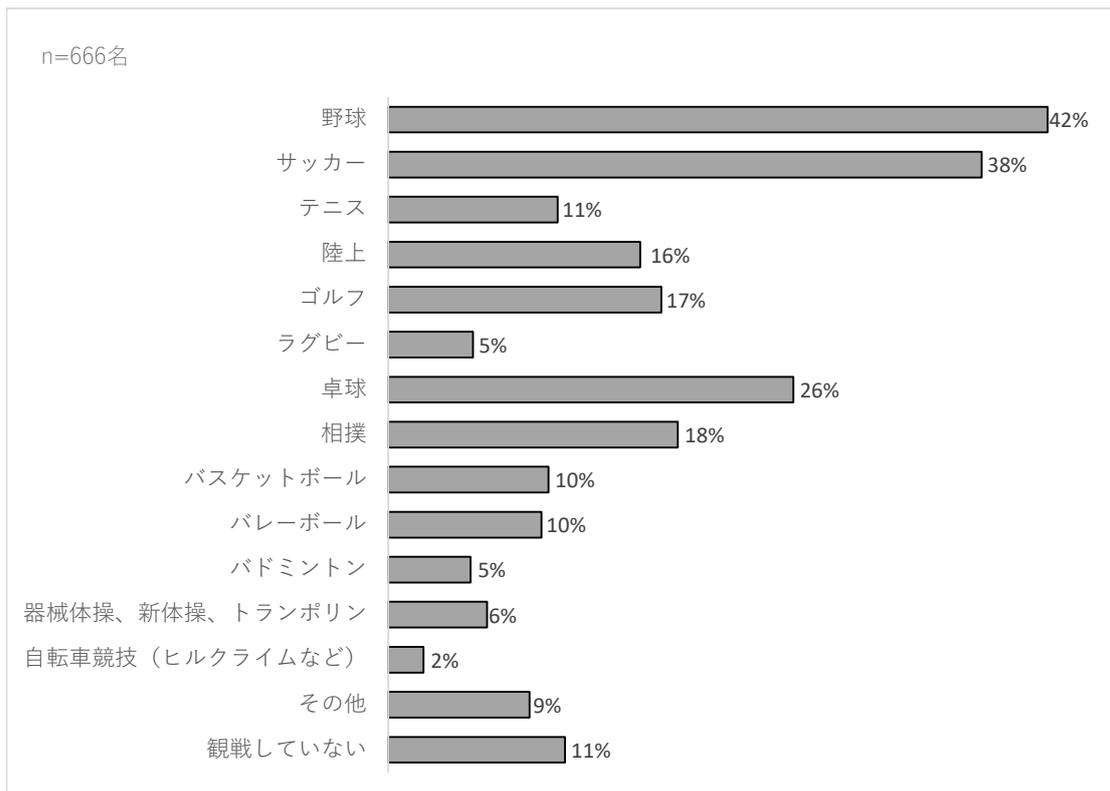


その他

総合格闘技（40代）、スケートボード（40代）、剣道（50代）、フィギュアスケート（20～50代）、モータースポーツ（40・50代）、ソフトボール（10・30代）、eスポーツ（30代）等

【問16】 過去1年間にテレビやインターネットで観戦したスポーツは何ですか。

(○は観戦頻度の高い種目から3つまで) 複数回答



その他

格闘技 (40代)、オリンピック・パラリンピック (30~70代)、フィギュアスケート (20~70代)、モータースポーツ (20・50代)、柔道 (10~70代)、eスポーツ (30代) 等

【問15】・【問16】 回答傾向

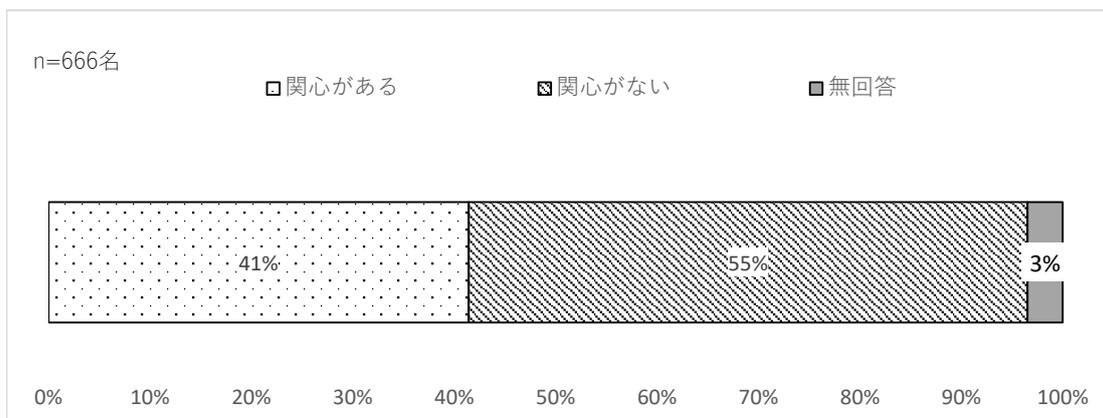
問15の「過去1年間に直接現地で観戦したスポーツは何ですか」について「観戦していない」が64%と一番多く、次いで「野球」13%「サッカー」10%となった。

問16の「過去1年間にテレビやインターネットで観戦したスポーツは何ですか」については「野球」42%と一番多く、次いで「サッカー」38%「卓球」26%という結果となった。

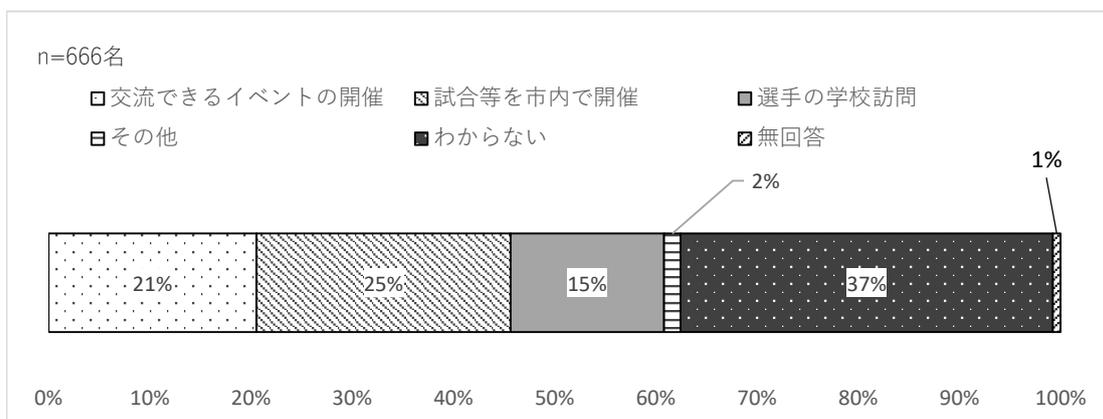
【問17】前橋市では「プロスポーツを応援できる幸せ」があることを地域資源と位置づ

け、プロスポーツなどを楽しむ合言葉「MAEBASHI PRIDE（マエバシプライド）」を用いたシティプロモーション活動を推進しています。

あなたは、プロスポーツやトップレベルのアマチュアスポーツの試合に関心がありますか。



【問18】プロスポーツ等のチーム・選手との交流のため、市に対し取り組んでほしいことは何ですか。



その他回答

上野選手のサイン会（40代）、テレビを活用した広報の拡大（50～70代）、体験イベント（40・50代）等

【問17】・【問18】回答傾向

問17の「あなたはプロスポーツやトップレベルのアマチュアスポーツの試合に関心がありますか」について「関心がない」が55%と回答の半数以上を占める結果となった。

問18の「プロスポーツ等のチーム・選手との交流のため、市に取り組んでほしいことは何ですか」について「わからない」とする人が37%と一番多く、関心の低さが表れる結果となった。次いで「試合等を市内で開催」が25%「交流できるイベントの開催」が21%という結果となった。

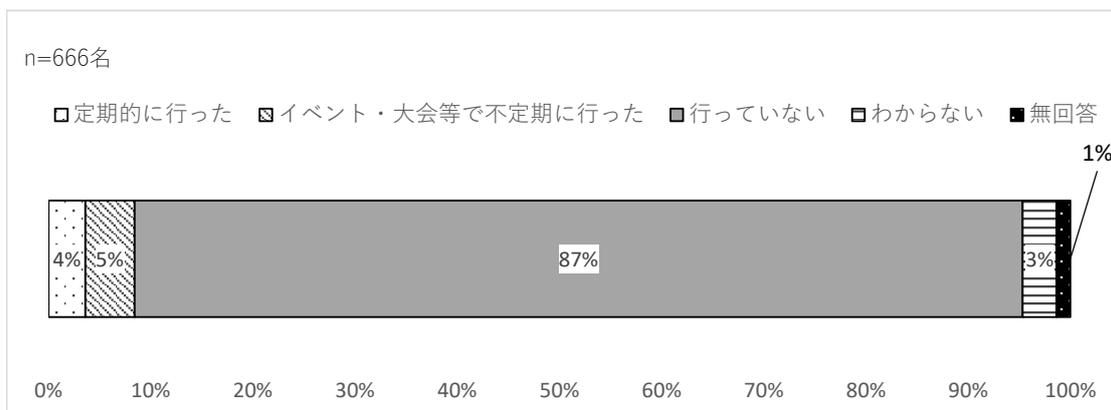
【参考】

MAEBASHI PRIDE(マエバシプライド) 応援スポーツチーム

- ・ ザスパクサツ群馬 (サッカー)
- ・ 群馬グリフィン・レーシングチーム (自転車)
- ・ 群馬ダイヤモンドペガサス (野球)
- ・ 群馬銀行グリーンウイングス (バレーボール)
- ・ バニーズ群馬FCホワイトスター (サッカー) エバシプライド応援

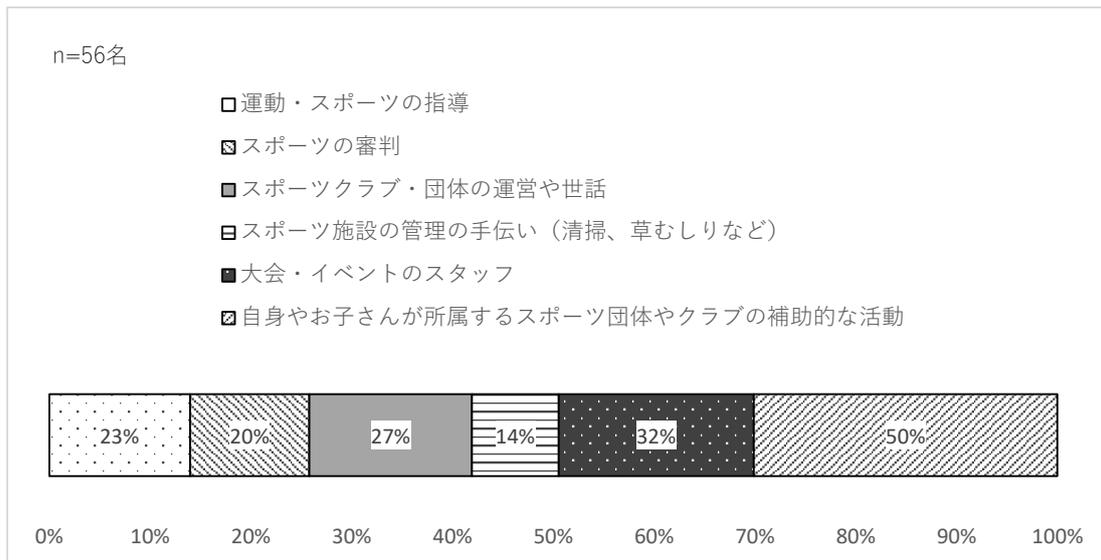
■支えるスポーツ■ 日頃の状況等について

【問19】 過去1年間に運動スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。

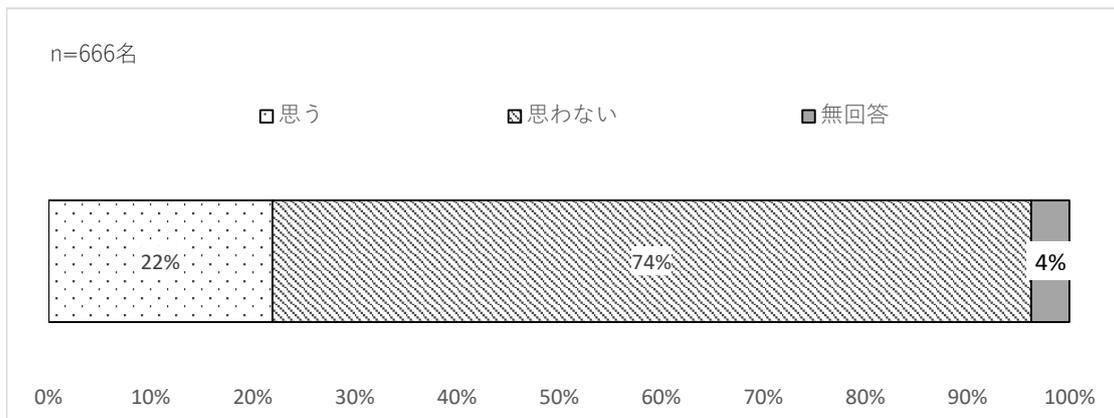


【問20】 そのボランティアは具体的にどのような内容ですか。

(○は活動の多い項目から3つまで) 複数回答

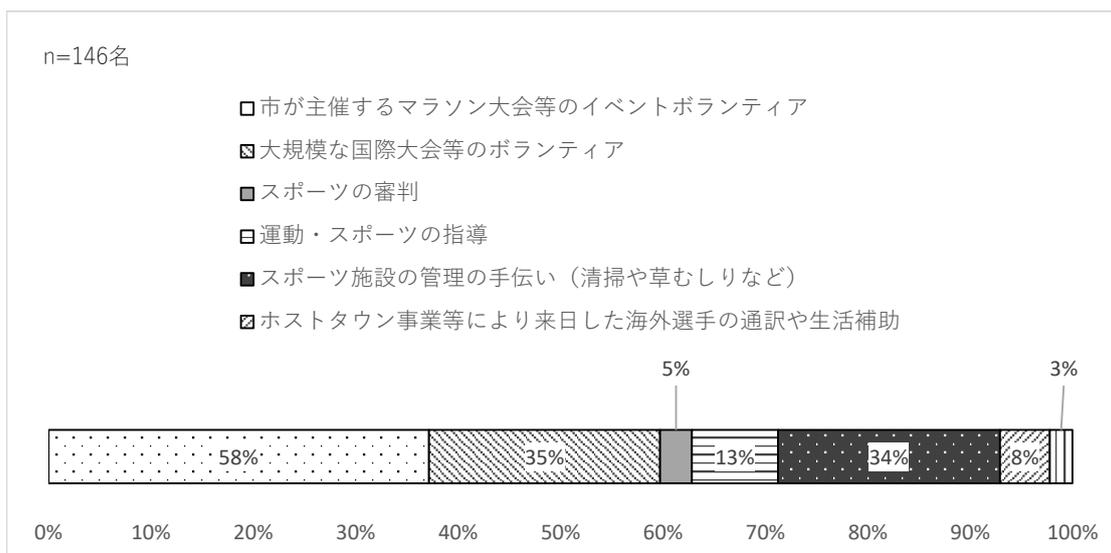


【問21】 今後、引き続きまたは、新たにスポーツに関わるボランティア活動を行いたいと思いますか。



【問22】 どのようなボランティアに関わりたいですか。

(○は3つまで) 複数回答



その他

子どもが所属するチームのサポート（50代）、プロスポーツのボランティア支援（50代）等

【問19】～【問22】の回答傾向

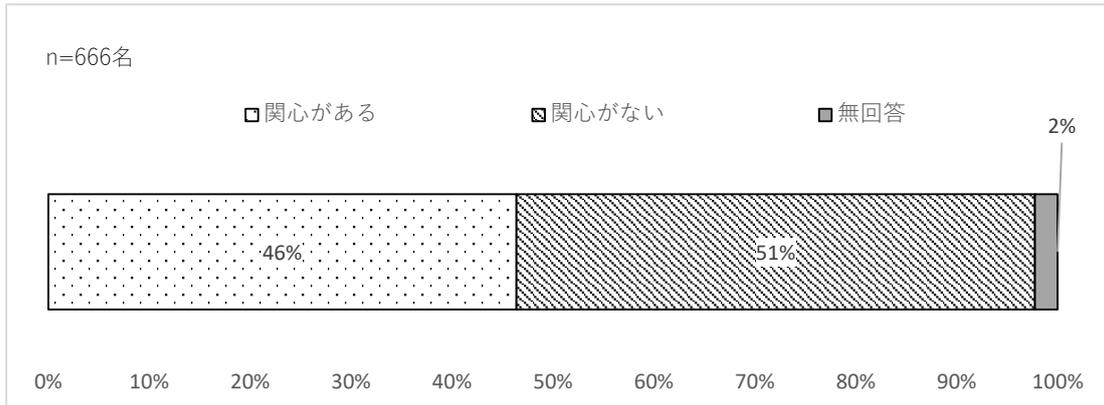
問19「過去1年間に運動スポーツに関するボランティア活動を行いましたか」について「行っていない」が87%と多い結果となった。

問21「今後、引き続きまたは、新たにスポーツに関わるボランティア活動を行いたいと思いますか」について「思わない」が74%という結果となった。

以上の結果からも【問5-3】の同様、ボランティア等の”支えるスポーツ”への関心度の低さが表れる結果となった。

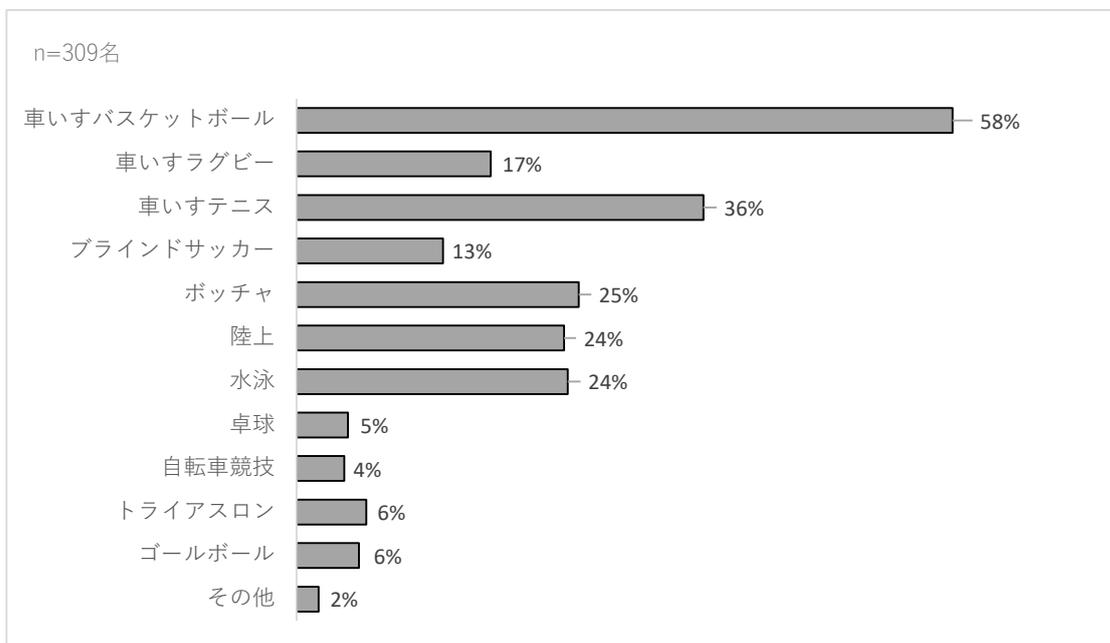
障がい者スポーツについて

【問23】障がい者スポーツに関心がありますか。



【問24】関心のある障がい者スポーツは何ですか。

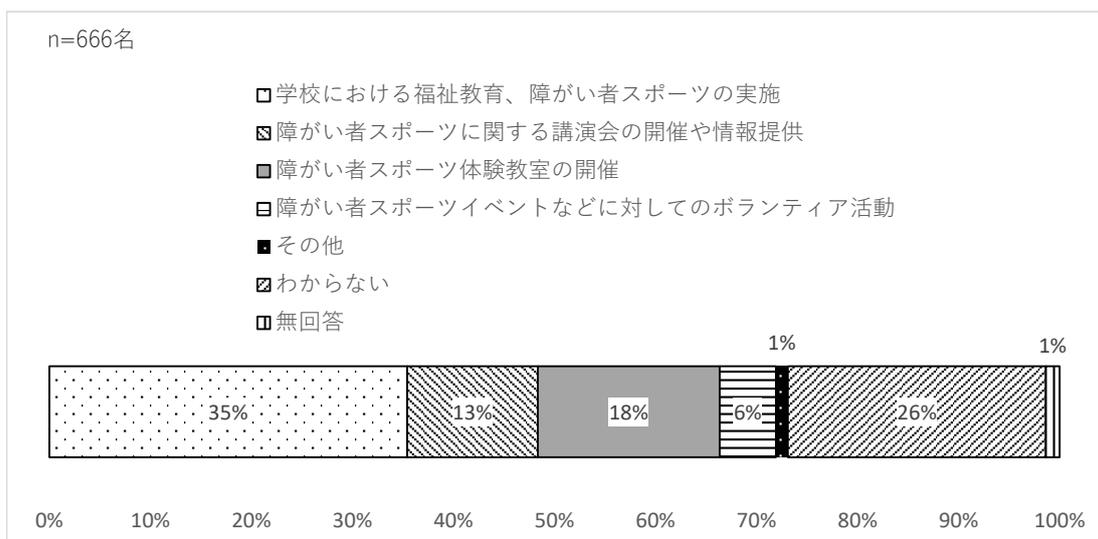
(○は3つまで) 複数回答



その他

車いすバドミントン (40・50代)、柔道 (70代)、野球 (60代) 等

【問25】 市民が障がい者スポーツに対する理解を深めるために必要なことは何だと思えますか。



その他

障がい者スポーツ大会の実施（40代）、障がい者スポーツ選手を主人公とした映画やドラマの制作（30～60代）等

【問23】～【問25】の回答傾向

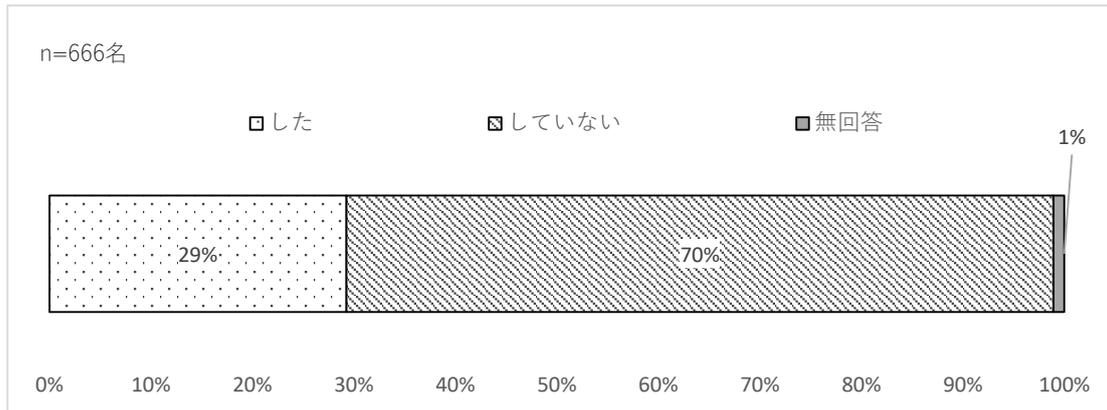
問23「障がい者スポーツに関心がありますか」について「関心がない」と回答した方が51%であり「関心がある」46%を上回る結果となった。

問23で「関心がある」を選択した方への質問である、問24の「関心のある障がい者スポーツは何ですか」について「車いすバスケットボール」が27%と一番多く、次いで「車いすテニス」が17%という結果となった。

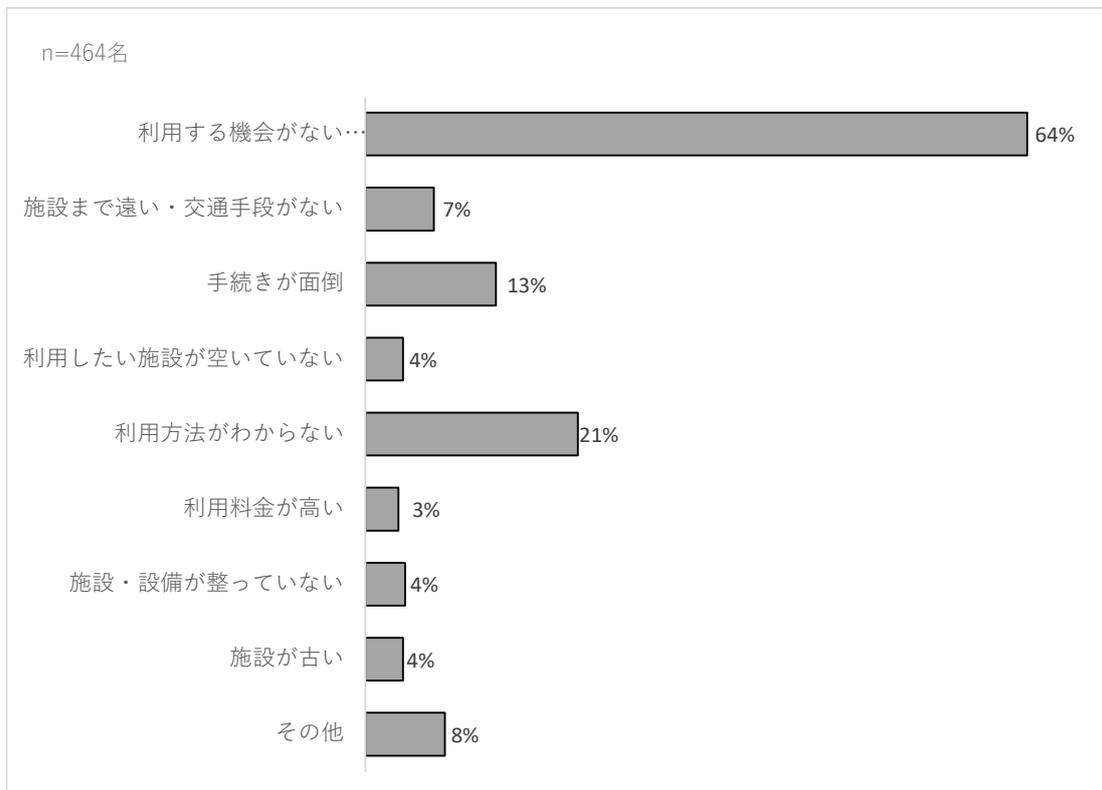
問25「市民が障がい者スポーツに対する理解を深めるために必要なことは何だと思えますか」について「学校における福祉教育、障がい者スポーツの実施」が35%と一番多く、次いで「わからない」が26%という結果となった。

前橋市のスポーツについて

【問26】 過去3年間で市内にある公共スポーツ施設を利用しましたか。



【問27】 市内の公共スポーツ施設を利用しない（できない）理由は何ですか。
（○は3つまで）複数回答



その他

コロナ感染症防止のため（20～60代）、どのような施設があるかわからない（30～60代）、時間がない（30・40代）等

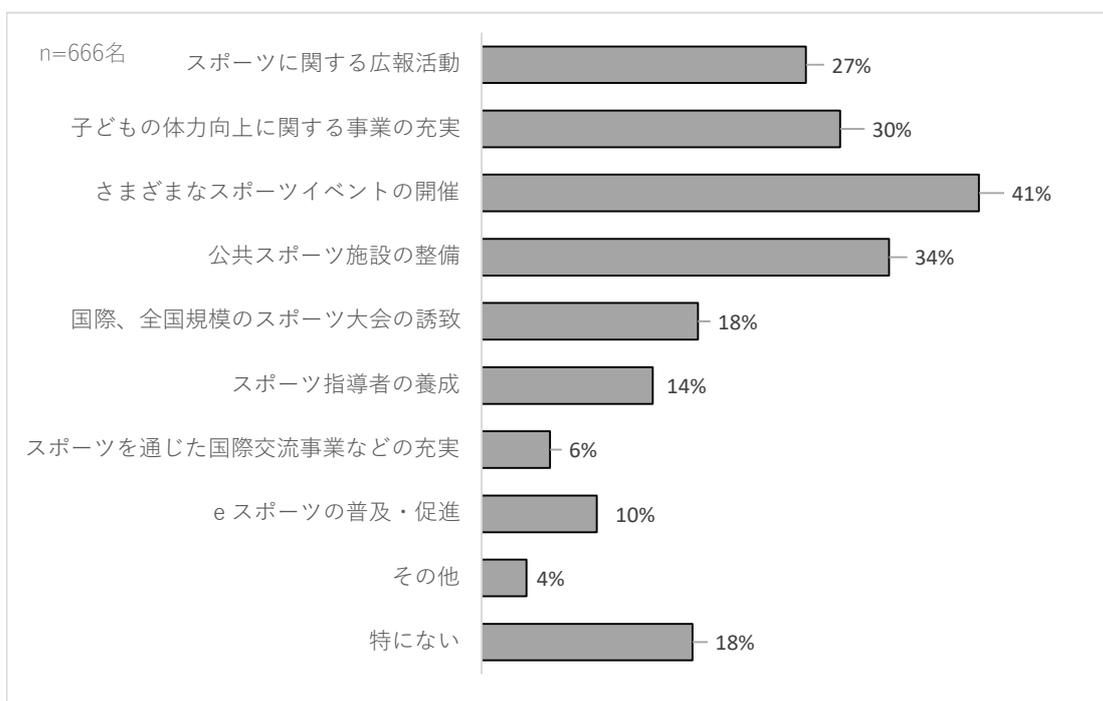
【問26】 【問27】 回答傾向

問26「過去3年間で市内にある公共スポーツ施設を利用しましたか」について「利用していない」が70%であり、7割の方が過去3年間で市内公共スポーツ施設を利用していないという結果となった。

問26で「利用していない」と回答した方への質問である「市内の公共スポーツ施設を利用しない（できない）理由は何ですか」について「利用する機会がない（スポーツはしない）」が60%と一番多く、次いで「利用方法がわからない」が21%という結果となった。

【問28】 前橋市の運動やスポーツを振興させるために、今後力を入れた方がよいと思うことは何ですか。

（○は3つまで）複数回答



その他

ポイント制（40代）、年齢問わず交流できる場（30～70代）、スポーツ教室の充実（40・50代）、施設等情報の発信（40・50代）等

【問28】 の回答傾向

「前橋市の運動スポーツを振興させるために、今後力を入れた方がよいと思うことは何ですか」について「さまざまなスポーツイベントの開催」が41%次いで「公共スポーツ施設の整備」が34%「子どもの体力向上に関する事業の充実」が30%という結果となった。

【まとめ】

するスポーツ

するスポーツに関しては【問7】 【問8】の結果より、健康維持等の観点から自ら手軽にできるウォーキングや体操を実施している方が多い印象であった。

また【問13】の結果より引き続き、または新たに運動やスポーツを行いたいと考えている方が83%と高い割合を占めていることから「するスポーツ」への関心度の高さが表れる結果となった。

↓計画反映（案）

・生涯スポーツの推進に関わる事業

（より身近に運動・スポーツを感じることができることができるよう、ウォーキング、体操以外にも気軽に運動・スポーツに参加できる機会の提供）

観るスポーツ

観るスポーツに関しては【問5-2】の結果より、関心が「大いにある」「ある程度ある」と回答した方が合計で7割以上であったが【問17】におけるプロスポーツやトップレベルのアマチュアスポーツの試合への関心については「関心がある」と答えた方が41%と半数以下という結果となった。

↓計画反映（案）

・市内で活動するプロスポーツチーム等への市民の関心を高める事業 （市内で活動するプロチーム等の支援）

支えるスポーツ

支えるスポーツに関しては【問5-3】 【問19】 【問21】の結果より全体的に関心度及び実施率が低い結果となった。

↓計画反映（案）

- ・スポーツに関わるボランティアが活動しやすいよう支援
- ・”支えるスポーツ”という概念の普及促進

障がい者スポーツ

障がい者スポーツに関しては【問23】より「関心がない」と回答した方が51%であり「関心がある」46%を上回る形となっている。

そこで【問25】「市民が障がい者スポーツに対する理解を深めるために必要なことは何だと思えますか。」をみると「学校における福祉教育、障がい者スポーツの実施」と回答する方が一番多い結果となった。

↓計画反映（案）

- ・ 子供や市民を対象とした障がい者スポーツイベントの実施など、“障がい者スポーツ”の普及促進
- ・ 障がいのある人が積極的にスポーツ活動に参加できる機会の提供

前橋市のスポーツ

前橋市のスポーツに関する設問について【問26】より、過去3年間で市内にある公共スポーツ施設を「利用していない」と回答した方が70%と多い結果となった。

また、利用しない理由としては「利用する機会がない」が64%、次いで「利用方法がわからない」が21%であった。

【問28】「前橋市の運動やスポーツを振興させるために、今後力を入れた方がよいと思うことは何ですか。」については「さまざまなスポーツイベントの開催」が41%、次いで「公共スポーツ施設の整備」が34%という結果となった。

↓計画反映（案）

- ・ 前橋市が管理するスポーツ施設に関する情報周知と利用促進（利用方法等の施設案内や、各施設で開催しているスポーツ教室の広報等の工夫）
- ・ スポーツ振興のための既存イベントの見直しや新たなイベントの開催
- ・ スポーツ施設の計画的な修繕と整備、あり方の検討